

PC98-NX SERIES



(Windows 98 インストール)

活用**ガイド** 再セットアップ編

再セットアップするには





このマニュアルは、パソコンを再セットアップする方法に ついて説明しています。

2000年 5月 初版

対象機種

(Windows 98インストールモデル)

VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45H/WS、VA70J/AF、VA65J/AF、VA50J/BH

808-875488-545-A

このマニュアルの表記について

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



このマニュアルで使用している表記の意味

CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを内蔵または添付しているモデルのことです。
CD-R/RWモデル	CD-R/RWドライブを内蔵または添付しているモデルのことです。
Office 2000 Personal モデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデル のことです。
Office 2000 Professional モデル	Office 2000 Professionalがあらかじめインストールされているモデ ルのことです。
一太郎モデル	ー太郎10・花子10パックがあらかじめインストールされているモデル のことです。
[]	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows 98	Microsoft _® Windows _® 98 Second Edition Operating System 日本語版
Office 2000 Personal	${\tt Microsoft}_{\otimes}$ Office 2000 Personal(Microsoft Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook_ \otimes 2000, Microsoft/Shogakukan Bookshelf_ \otimes Basic)
Office 2000 Professional	$\begin{array}{l} \mbox{Microsoft}_{\otimes} \mbox{ Office 2000 Professional(Microsoft}_{\otimes} \mbox{ Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook}_{\otimes} \mbox{ 2000, Microsoft PowerPoint}_{\otimes} \mbox{ 2000, Microsoft Access 2000, Microsoft Publisher 2000, Microsoft}_{\otimes} \mbox{ Shogakukan Bookshelf}_{\otimes} \mbox{ Basic } \end{array}$
一太郎10パック	ー太郎10・花子10パック(一太郎10、花子10、三四郎9、ATOK13)
スーパーディスク	SuperDisk™

このマニュアルで使用している画面

・本書に記載の画面は、モデルによって異なることがあります。

・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進の ための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普 及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。 対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、 それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置で す。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機 に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをし てください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリバック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの 瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不 都合が生じることがあります。

レーザ安全基準について

CD-ROMモデル、CD-R/RWモデルには、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-ROMドライブまたはCD-R/RWドライブが内蔵または添付されています。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお 気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセン ターへご連絡ください、落丁、乱丁本は、お取り替えします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらず いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備 や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害など が生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外における保守・修理対応は、海外保証サービス[NEC UI traCare® 対象機種に限り、当社の定める地域・サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。 サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。

http://www.ultracare.nec.co.ip/ipn/

- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98は本機でのみご使用 ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません (Intellisyncを除く。詳細ば ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧をお 読みください。)。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の 侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、Active Movie、NetMeeting、Outlook、 Windows Media、PowerPoint、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの 米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「一太郎」、「花子」、「ATOK」、「Voice一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。 「一太郎10・花子10パック」、Shuriken」、Sasuke」は、株式会社ジャストシステムの商標です。

「Voice一太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であ リ、「Voice一太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」にかかる著作権その他の権利は、株式 会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ビーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

IntellisyncおよびIntellisyncロゴは、いくつかの法域で登録することができるPuma Technology, Inc.の 商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation 2000

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当 社は本製品に関レ海外での保守サービスおよび技術サポート等は行ってしません。(た だし、海外保証サービス NEC UltraCare®)対象機種については、海外でのハードウェ ア保守サービスを行います。)本製品の輸出については、外国為替及び外国貿易法に 基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸 出すると同法により罰せられます。輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂い た販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

目 次

再セットアップが必要な場合	1
こんなときは再セットアップが必要です	1
再セットアップの種類	1
再セットアップ時の注意	2
再セットアップの準備	3
必要なものをそろえる	3
システムインストールディスク(起動用)のバックアップをとる	4
ハードディスクのデータのバックアップをとる	4
パソコンの使用環境の設定を控える	4
機器の準備をする	5
標準再セットアップ	7
操作の流れ	7
システムを再セットアップする	8
カスタム再セットアップ	
~ 全領域を1パーティションにして再セットアップする	2
操作の流れ	2
システムを再セットアップする1	2
カスタム再セットアップ	
~ Cドライブのみを再セットアップする	5
操作の流れ	5
システムを再セットアップする 1	5
カスタム車セットアップ	
~ ハードディスクの領域を設定して再セットアップする 1	8
	8
現在のハードディスク領域を削除する	9
ハードディスクに新しい領域を作成する	25
ドライブを初期化する	32
システムを再セットアップする	33
Windows 98の設定をする 3	5
Windows 98のセットアップ 3	35
周辺機器の設定	7
内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ3	37
Office 2000 Personalの再セットアップ(Office 2000 Personalモデルのみ) 3	9
Office 2000 Personalを再セットアップする 3	39

MS-IME 2000を再セットアップする 「IMEツールバー」を非表示にする	41 42
Office 2000 Professionalの再セットアップ(Office 2000 Professionalモデルのみ) Office 2000 Professionalを再セットアップする Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再セットアップする	44 44 47 48
ー太郎10・花子10パックの再セットアップー ー太郎10パックをセットアップするショートカットを削除する /「ATOK パレット」を非表示にする	49 49 51
各種の設定をする	54 54
再セットアップ中にフォーマットできなかったドライブを初期化(フォーマット)する ドライブをフォーマットする	55 55

再セットアップが必要な場合

次のような症状が出てパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付の「バックアップCD-ROM」を使ってパソコンのシステムを購入時の状態 に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

こんなときは再セットアップが必要です

- ・電源を入れたとき、電源ランプが点灯しているのにWindows 98が起動 しない
- ・ハードディスクのプログラムが正常に動作しない
- ・ハードディスクのシステムファイルを削除してしまった
- ・Cドライブ(ハードディスク)の構成を変えたい
- ◆チェック!・再セットアップを行うと、WindowsやBIOSセットアップメニューなどで設定した内容がすべて初期値に戻ってしまいます(パスワードの設定を除く)。再セットアップを行うときは、本当に必要かどうかよく判断してから行うようにしてください。
 - ・再セットアップ前にスーパバイザパスワードやユーザパスワードが設定され ていた場合、それらの設定が再セットアップ後も引き続き有効になります。

再セットアップの種類

再セットアップには、次の2種類の方法があります。必要に応じて利用形態に あった方法を選んでください。

標準再セットアップ

ハードディスクを、購入した時と同じ状態にする再セットアップ方法です。 パソコン初心者の方や、システムを購入した時と同じ状態に戻したい方は、 この方法を選んでください。

カスタム再セットアップ カスタム再セットアップには次の3つの方法があります。

・ハードディスクの全領域を1パーティションにして再セットアップする
 Cドライブのハードディスクの容量を最大にすることができます。

- ・Cドライブのみを再セットアップする
- Cドライブの容量を変えずに、Cドライブのみを再セットアップすることができます。
- ・ハードディスクの領域を設定して再セットアップする

ハードディスクの領域を自由に変更して再セットアップすることができます。

再セットアップ時の注意

再セットアップを行うときには必ず次の注意事項を守ってください。

マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。

再セットアップは途中でやめない

再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セット アップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。 もし途中で作業を中断した場合は、最初から操作をやり直す必要があります。

再セットアップの準備

必要なものをそろえる

再セットアップには最低限次のものが必要です。作業に入る前にあらかじめ 準備しておいてください。

- ・本機に添付されている「バックアップCD-ROM」
- 本機に添付されている「システムインストールディスク」フロッピーディスク モデルによっては、添付されている「システムインストールディスク」の枚数 が異なります。添付されているすべての「システムインストールディスク」が必 要です。
- ・本機に添付されている「Office 2000 Personal」CD-ROM(Office 2000 Personalモデル)
- ・本機に添付されている「Office 2000 Professional(Disc1,Disc2)_CD-ROM(Office 2000 Professionalモデル)
- ・本機に添付されている「一太郎10・花子10パック」CD-ROM(一太郎モデル)
- ・フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブ
 フロッピーディスクドライブやスーパーディスクドライブが内蔵されていないモデルをご使用の方は、フロッピーディスクドライブを接続しておいてください。
 このマニュアルでは、フロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。スーパーディスクドライブを使用する方は、「フロッピーディスクドライブ」を「アーパーディスクドライブ」に読み替えてください。
- CD-ROMドライブ(またはCD-ROMを使用できるその他のドライブ)
 CD-ROMドライブやCD-R/RWドライブが内蔵または添付されていないモデル をご使用の方は、別売のCD-ROMドライブなど、CD-ROMを使用できるドライブ を接続し、そのドライブに添付されているドライバのフロッピーディスクを用 意してください。
 このマニュアルでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載され

ています。CD-ROMドライブ以外のドライブを使用する方は、「CD-ROMド ライブ」をご使用のドライブ名に読み替えてください。

システムインストールディスク(起動用)のバックアップをとる

再セットアップの作業で、「システムインストールディスク(起動用)」を使用す るときは、あらかじめ別の1.44Mバイトフォーマットのフロッピーディスクにバッ クアップをとり、作成した複製(コピー)のほうを使用します。バックアップは、 Windowsの「ディスクのコピー」またはMS-DOSの「DISKCOPY」コマンド で行うことができます。 コピーが完了したら、元のディスクは大切に保管しておき、以降の作業では、 複製(コピー)のほうを使用してください。

- 参照 / ディスクのコピー」の使い方 Windowsのヘルプ

●●● バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場 合やハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや 外付けハードディスクなどに複製(コピー)を作ることを「バックアップをとる」 といいます。大切なデータを保護するには、定期的なデータのバックアップが 有効です。

ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行うと、ハードディスク内に保存しておいたデータやアプリ ケーションはすべて消えてしまいます。消したくないデータがある場合は、必 ず他のフロッピーディスクや外付けハードディスクなどにデータのバックアッ プをとってから再セットアップしてください。

パソコンの使用環境の設定を控える

再セットアップを行うと、インターネットやBIOSセットアップメニューなどの設定は初期値に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

控えておくもの

- ・インターネットのID
- ・インターネットのアドレス
- ・BIOSセットアップメニューの設定

など

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

- ・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す
- ・本機の電源を切る
- ・CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す
- ・ACアダプタを接続する

BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す 次の手順でBIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。

BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻しても、スーパパイザパス ワードやユーザパスワードは解除されません。

- 1 本機の電源を入れる
- **2**「NEC」のロゴが表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押す B10Sセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
- 3 「デフォルト値をロード(Auto Configuration with Defaults)」を 選び、【Enter】を押す セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。
- **4**「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押す BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
- 5 キーボードの【F10】を押す セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。
- 6 「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押す これでBIOSセットアップメニューの設定が初期値に戻りました。

本機の電源を切る

スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)になっている場合には一度データを保存し、電源を切ってください。

CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す 再セットアップに必要なCD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の 周辺機器を取り外してください。

ACアダプタを接続する

バッテリ駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

標準再セットアップ

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

- 1. システムを再セットアップする(p.8)
- 2. Windows 98の設定をする(p.35)
- 周辺機器の設定(p.37) (VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45Hのみ)
- 4. アプリケーションを再セットアップする
 - ・Office 2000 Personalモデルの場合 「Office 2000 Personalの再セットアップ(p.39)
 - ・Office 2000 Professionalモデルの場合 「Office 2000 Professionalの再セットアップ(p.44)
 - ・一太郎モデルの場合
 - 「一太郎10・花子10パックの再セットアップ(p.49)
- 5. 各種の設定をする(p.54)

システムを再セットアップする

1 本機の電源を入れる

2「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディ スク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする 次の画面が表示されます。

Windows 98 冉セットアップ
【再セットアップとは】 ハードディスク内のプログラムが不正になり、電源を入れてもシステムが起動し なくなった場合に、再セットアップを行うことによってハードディスクを構入時 の状態に戻すことができます。 必ず、「活用ガイド再セットアップ編』に従って、再セットアップを行ってください.
(注意)) ・ 再セットアップを行うと、現在のハードディスクの内容はすべて失われます. ・ 再セットアップは、途中で中断しないでください。 (もし、中断した場合は、最初からやり直してください.) ・ 再セットアップには約XXXかります.
ゆの画面を主ニオス 振合け こっトッッキーを描え アノビナロ
小の回回とないすび場合は、「」「と「オーを押してください」 再セットアップを開始しない場合は、F3キーを押してください」
準備 領域の作成 フォーマット ファイルの復元 設定 終了

チェック!!「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示 されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピー ディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してくだ さい。

> 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。前ページの画 面で確認してください。

チェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。 また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示され

ることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

4 【Enter】を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

5 [Enter]を押す

次の画面が表示されます。



- チェック! ・ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを 操作したりしないでください。
 - ・再セットアップ中に数回警告音が鳴りますが、問題ないので無視してください。
 - 6 「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっていること を確認して【Enter】を押す

「標準再セットアップモード(強く推奨)」が黄色になっていないときは、 【 】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいですか?」 と表示されます。

Windows 98 再セットアップ
ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します.よろしいですか? <u> とは いう</u> <u> 目しいえ</u>
(注意) ハードディスクの領域を全て削除するため、現在のハ ードディスクの内容は全て失われます。必要なファイ ルはあらかじめバックアップを取ってください.
購入時の状態に戻す場合は、矢印キー(・)で<は い>を選択して Enterキーを押してください)、 前の画面に戻る場合は、欠日キー(・)で<いいえ>を選択して Enterキをないいただき(・)で<いいえ>を選択して (再セットアップを中断する場合は、F3キーを押してください.)
準 備 領域の作成 フォーマット ファイルの復元 設 定 終 了

7 「いいえ」が黄色になっているので、【 】を押して、「はい」を黄色にしてから【Enter】を押す

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。 途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるメッセージが表示 されたら、指示に従って入れ替えてください。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終わると次 の画面が表示されます。

Windows 98 再セットアップ
【終了しました】
再セットアップが終了しました.
再起動後に、Windows 98 セットアップが起動します .
システムインストールディスクとバックアップCD - ROMをドライブから取り出
再起動後に、Windows 98 セットアップが起動します.
ー 準備 領域の作成 フォーマット ファイルの復元 設定 終す了

- ✓ チェック!! この画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。初めからやり直してください。
 - **8** フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク」 を取り出す

9 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す

10【Enter】を押す

しばらくの間、何度か画面の表示が切り替わります。

- ジチェック? ・「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
 - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

システムが再起動し、しばらくすると Windows 98 へようこそ」の画面が表示されます。

Microsoft Windows98	La.		
(BUM)C	至终	Windows 9-1122	最終設定
Wi	ndows 98 🔨	うこそ	
	Windows 98 搭載の コンピュータを最大環 Windows 98 リフトウュ (保存されます)。 名前(E) 人のがな(E) テーポードの Tab キー	コンピュータをお買い上げいただきありが に利用していただくためのステップをご置 アの所有着名を下のポックスに記入して ・ のがする名を下のポックスと、記入して を持ちた。	とたこさいます。 けが点す。 ください、入力された情報第2のコンピュータに
	(新行する)第66ができた	5キーボードの Enter キーを押すか DJ	kn】をジリックしてください。

モデルによって画面は異なることがあります。

このあと、p.35の「Windows 98の設定をする」に進んでください。



カスタム再セットアップ

~ 全領域を1パーティションにして再セットアップする

ハードディスクの全領域を1つのパーティションにして、再セットアップする ことができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

- 1. システムを再セットアップする(p.12)
- 2. Windows 98の設定をする(p.35)
- 周辺機器の設定(p.37) (VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45Hのみ)
- 4. アプリケーションを再セットアップする
 - ・Office 2000 Personalモデルの場合 「Office 2000 Personalの再セットアップ(p.39)
 - ・Office 2000 Professionalモデルの場合 「Office 2000 Professionalの再セットアップ(p.44)
 - ・一太郎モデルの場合
 「一太郎10・花子10パックの再セットアップ(p.49)
- 5. 各種の設定をする(p.54)

システムを再セットアップする

- 1 本機の電源を入れる
- 2「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディ スク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする 「再セットアップとは」の画面が表示されます。

✓ チェック!「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。「再セットアップ とは」の画面で確認してください。 チェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフ ロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあり ます。このような場合はメッセージに従ってください。 また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示され ることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

4 [Enter]を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

5 【Enter】を押す

再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。

 6 【 】を1回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら【Enter】を押す カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して標準再セットアップを行うときは、 【F3】を押し、画面のメッセージに従って最初からやり直してください。

- 7 「全領域を1パーティションにして再セットアップ」が黄色になっていることを確認し、【Enter】を押す 「ハードディスクの領域を下記の様に設定し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。
- 8 【 】を1回押して、「はい」が黄色になったら【Enter】を押す ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。 途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるようメッセージが 表示されたら指示に従って入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わると「終了しました」の画面が表示されます。

- チェック?
 「終了しました」の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。初めからやり直してください。
 - 9 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク」 を取り出す

10 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す

ジチェック *P* CD - ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルで、PCカード経由で
 CD - ROMドライブをお使いの場合は、外付けのCD - ROMドライブを取り外し、
 PCカードスロットからPCカードを抜いてください。

11 [Enter]を押す

しばらくの間、何度か画面の表示が切り替わります。

- チェック !! ・「 今すぐ 再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリッ
 クしてください。
 - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

Windows 98が再起動し、しばらくすると Windows 98 へようこそ」 の画面が表示されます。

このあと、p.35の「Windows 98の設定をする」に進んでください。



カスタム再セットアップ ~Cドライブのみを再セットアップする

Cドライブの容量を変えずに、Cドライブのみを再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

- 1. システムを再セットアップする(p.15)
- 2. Windows 98の設定をする(p.35)
- 周辺機器の設定(p.37) (VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45Hのみ)
- 4. アプリケーションを再セットアップする
 - ・Office 2000 Personalモデルの場合 「Office 2000 Personalの再セットアップ(p.39)
 - ・Office 2000 Professionalモデルの場合

「Office 2000 Professionalの再セットアップ(p.44)

- ・一太郎モデルの場合
 - 「一太郎10・花子10パックの再セットアップ(p.49)
- 5. 各種の設定をする(p.54)
- チェック! Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。アプリケーションがうまく動作しなくなった場合には、再セットアップ後にアプリケーションを再インストールしてください。

システムを再セットアップする

- 1 本機の電源を入れる
- 2「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディ スク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする 「再セットアップとは」の画面が表示されます。

チェック!!「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。「再セットアップ とは」の画面で確認してください。

 ◆チェック! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフ ロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあり ます。このような場合はメッセージに従ってください。 また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示され ることがあります。このような場合はメッセージに従ってください。

3 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

- **4** 【Enter】を押す 「再セットアップの準備」の画面が表示されます。
- 5 【Enter】を押す 再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。
- 6 【 】を1回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら【Enter】を押す カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して標準再セットアップを行うときは、 【F3】を押し、画面のメッセージに従って最初からやり直してください。

- 7 【 】を1回押して、「Cドライブのみ再セットアップ」が黄色になったら【Enter】を押す 「Cドライブの内容を消去し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。
- 8 【 】を1回押して、「はい」が黄色になったら【Enter】を押す ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。 途中でフロッピーディスクやCD-ROMを入れ替えるようメッセージが 表示されたら指示に従って入れ替えてください。

システムの再セットアップが終わるど 終了しました」の画面が表示されます。

- チェック!「終了しました」の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。初めからやり直してください。
 - **9** フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク」 を取り出す

10 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す

- ✓ チェック! CD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルで、PCカード経由で CD-ROMドライブをお使いの場合は、外付けのCD-ROMドライブを取り外し、 PCカードスロットからPCカードを抜いてください。
 - 11 [Enter]を押す

しばらくの間、何度か画面の表示が切り替わります。

- - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

Windows 98が再起動し、しばらくすると「Windows 98 へようこそ」 の画面が表示されます。

このあと、p.35の「Windows 98の設定をする」に進んでください。

カスタム再セットアップ

~ハードディスクの領域を設定して再セットアップする

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

- 1. 現在のハードディスク領域を削除する(p.19)
 - ・論理MS-DOSドライブを削除する
 - ・拡張MS-DOS領域を削除する
 - ・基本MS-DOS領域を削除する
- 2. ハードディスクに新しい領域を作成する(p.25)
 - ・基本MS-DOS領域を作成する
 - ・拡張MS-DOS領域を作成する
 - ・論理MS-DOSドライブを作成する
- 3. ドライブを初期化する(p.32)
- 4. システムを再セットアップする(p.33)
- 5. Windows 98の設定をする(p.35)
- 周辺機器の設定(p.37) (VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45Hのみ)
- 7. アプリケーションを再セットアップする
 - ・Office 2000 Personalモデルの場合 「Office 2000 Personalの再セットアップ(p.39)
 - ・Office 2000 Professionalモデルの場合 「Office 2000 Professionalの再セットアップ(p.44)
 - 一太郎モデルの場合
 - 「一太郎10・花子10パックの再セットアップ(p.49)
- 8. 各種の設定をする(p.54)

現在のハードディスク領域を削除する

● ● ● MS-DOS領域

Windowsが使用する領域のことを「MS-DOS領域」といいます。

システムを起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、こ こにWindows 98をインストールします。基本MS-DOS領域は1つのハード ディスクにつき1つしか作成できません。

● ● 拉張MS-DOS領域

基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここからシステムを起動する ことはできません。拡張MS-DOS領域は1つのハードディスクにつき1つしか 作成できません。拡張MS-DOS領域の中に論理MS-DOSドライブを割り当 てることでDドライブ以降として領域を割り当てることができます。

由 (main and second s

拡張MS-DOS領域の中に作成します。論理MS-DOSドライブは複数作成することができます。ここでDドライブ以降を作成します。

- 1 本機の電源を入れる
- 2「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディ スク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする 次の画面が表示されます。



チェック!! 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示 されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピー ディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してくだ さい。

> 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。前ページの画 面で確認してください。

- デチェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフ ロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあり ます。このような場合にはメッセージに従ってください。 また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示され ることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。
 - **3** CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする
 - 4 【Enter】を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

5 [Enter]を押す

次の画面が表示されます。



6 【 】を1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】を押す カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。 **7** 【 】を2回押して「ユーザ設定」が黄色になったら【Enter】を押す 「注意!」の画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して、標準再セットアップを行うときは、 【F3】を押し、画面のメッセージにしたがって最初からやり直してくだ さい。



8 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。



9 「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていることを確認し、[Enter]を押す

「ハードディスクの領域作成 / 領域削除」が黄色になっていないときは、【)を押して、黄色にしてから【Enter 】を押してください。

「ハードディスクの領域作成/領域削除」の画面が表示されます。



10「実行」が黄色になっていることを確認し、【Enter】を押す 「実行」が黄色になっていないときは、【)を押して、黄色にしてから 【Enter】を押してください。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

 ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないときは、「基本 MS-DOS領域を削除する(p.24)へ進んでください。
 論理MS-DOSドライブおよび拡張MS-DOS領域があるときは、 次の「論理MS-DOSドライブを削除する」へ進んでください。

論理MS-DOSドライブを削除する

- 「FDISKオプション」の画面で、【3】、領域または論理MS-DOSド ライブを削除)を押して、【Enter】を押す
- 2 【3】 拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除 を押 して、【Enter 】を押す ドライブー覧とともに、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。

- 3 削除するドライブを選び(Dドライブの場合はLD]を押す)、 [Enter]を押す 「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 4 ボリュームラベルの入力が必要なときは、入力して【Enter】を押す 入力する必要がないとき(削除する領域にボリュームラベルがつ けられていないとき)は、そのまま【Enter】を押す 「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。
- 5 【Y】を押して【Enter】を押す 削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました」と表示されます。
- 6 残りのドライブがある場合は、同様に3~5の手順ですべて削除する すべてのドライブが削除されると「拡張MS-DOS領域の論理ドライブ はすべて削除されました」と表示されます。
- 7 [Esc]を押す

「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました」と表示されます。

8 【Esc 】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張MS-DOS領域を削除します。

拡張MS-DOS領域を削除する

- 「FDISKオプション」の画面で、【3】、領域または論理MS-DOSド ライブを削除)を押して、【Enter】を押す
- 2【2】 拡張MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter 】を押す
 「削除した拡張MS-DOS領域のデータはなくなります。続けますか(Y/N)」と表示されます。
- **3**【Y】を押して【Enter】を押す 「拡張MS-DOS領域を削除しました と表示されます。

4 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

基本MS-DOS領域を削除する

- 「FDISKオプション」の画面で、【3】、領域または論理MS-DOSド ライブを削除)を押して、【Enter】を押す
- 2 【1】 基本MS-DOS領域を削除、を押して、【Enter】を押す 現在のハードディスクの状態とともに、「削除した基本MS-DOS領域 のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されま す。
- **3**【1】を押して、【Enter】を押す 「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。
- 4 「WINDOWS98」と入力して(別のボリュームラベルの場合はその名前を入力、何もボリュームラベルが付けられていない場合は何も入力せずそのままの状態で)【Enter】を押す「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。
- 5 【Y】を押して【Enter】を押す 「基本MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。
- **6**【Esc】を押す 「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次の「ハードディスクに新しい領域を作成する」に進んでください。

ハードディスクに新しい領域を作成する

> 本機では、次のようにして削除した領域の容量を合計した範囲のなかで、新 しい領域を分けます。

例:ハードディスクの容量が8Gバイトある場合

領域の分け方の例(1)

基本MS-DOS領域を4,096Mバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域をすべて論理MS-DOS ドライブにする。

8 G バイトのハードディスク	
基本MS-DOS領域	拡張/S-DOS領域
Cドライプ 4,096Mバイト	曲 12 M3 20031 シャク Dドライブ 3,904Mバイト

領域の分け方の例(2)

8Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を4,096Mバイトにして、残りの拡張MS-DOS領域を1,500Mバイト、1,000Mバイトの論理MS-DOSドライブにする。



 父チェック! 確保される領域が、入力した領域のサイズより大きくなる場合があります。 FAT16で領域確保するときに、「2,047Mバイト」と入力すると、実際に領域確保 されるサイズが「2,052Mバイト」などの値になり、FAT16では領域確保できない 場合があります。その場合には、2,045Mバイトなど2,047Mバイトより小さい値 を入力してください。 基本MS-DOS領域を作成する

 チェック? カスタム再セットアップでは、基本MS-DOS領域 Cドライブ)にWindows 98の システムやアプリケーションがインストールされます。領域のサイズを指定して 作成するときには、次の容量より大きくしてください。

・FAT16で確保する場合

1,700Mバイト+本機に搭載されているメモリ容量

FAT32で確保する場合

1,500Mバイト+本機に搭載されているメモリ容量

基本MS-DOS領域を最大に割り当てるかどうかで作成手順が違います。 それぞれ該当する部分をお読みください。

- ・最大に割り当てる場合 基本MS-DOS領域を最大に割り当てる
- ・最大に割り当てないでサイズを指定する 基本MS-DOS領域を、サイズ を指定して割り当てる(p.27)

基本MS-DOS領域を最大に割り当てる

- 「FDISKオプション」の画面で、【1】(MS-DOS領域または論理 MS-DOS ドライブを作成)を押して、【Enter】を押す 「どれか選んでください」と表示されます。
- 2【1】 基本MS-DOS領域を作成 を押して、【Enter】を押す 「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時 にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。
- 3 【Y】になっていることを確認して、【Enter】を押す 「ドライブのサイズが2,048MB以上あります。このドライブはFAT32で す。」と表示されます。

4 【Esc】を押す 「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください」と表示さ れます。

5 [Esc]を押す

「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示されたときは、【 】を1回押して「いいえ」を選んで【Enter】を押してください。

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。

6 【Enter】を押す

本機が再起動します。

これで基本MS-DOS領域の作成が完了しました。 p.32の「ドライブを初期化する」に進んでください。

基本MS-DOS領域を、サイズを指定して割り当てる

- 「FDISKオプション」の画面で【1】MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成、を押して、【Enter】を押す 「どれか選んでください」と表示されます。
- 2【1】 基本MS-DOS領域を作成 を押して、【Enter】を押す 基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時 にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。
- 3 【N】を押して、【Enter】を押す 「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。
- 4 必要な空き容量(p.26)以上の数値を入力する

5 【Enter】を押す

指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合
 「ドライブのサイズが2,048MB以上あります。このドライブはFAT32です。と表示されます。

【Esc】を押す

自動的にFAT32に設定されます。

指定したサイズが2,047Mバイト以下の場合
 「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますが(Y/N)?)と表示されます。

FAT16にする場合は【Y】を押して【Enter】を押す

FAT32にする場合は【N】を押して【Enter】を押す

チェック! FAT32にする場合は、『活用ガイド ハードウェア編』PART4の「FAT32ファイル システムの利用」をご覧になり、内容をよく確認しておいてください。

「基本MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

6 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

- 7【2】、アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】を押す 「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。
- 8 【1】を押して、【Enter】を押す 「領域1がアクティブになりました」と表示されます。

9【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張MS-DOS領域を作成します。

拡張MS-DOS領域を作成する

- 1 【1】 MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、 [Enter]を押す
- 2【2】 拡張MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押す「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張 MS-DOS 領域を作ります」と表示されます。
- 3 最大サイズが表示されていることを確認して、【Enter】を押す 「拡張MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。
- 4 【Esc 】を押す
 - 「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力して ください」と表示されます。

次に論理MS-DOSドライブを割り当てます。

論理MS-DOSドライブを割り当てる

- 1 論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てないときは、数字 を入力して【Enter】を押す そのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当て られます。
- ・指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合

「ドライブのサイズが2,048MB以上あります。このドライブはFAT32で す。」と表示されます。

【Esc】を押す

自動的にFAT32に設定されます。

指定したサイズが512Mバイト以上2,047Mバイト以下の場合
 「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示されます。

FAT16にする場合は【Y】を押して【Enter】を押す

FAT32にする場合は【N】を押して【Enter】を押す

・指定したサイズが33Mバイト以上511Mバイト以下の場合

「このドライブはFAT16が標準設定になっています。FAT32に変更しますか(Y/N)?」と表示されます。

【N】を押して【Enter】を押す

自動的にFAT16に設定されます。

・指定したサイズが32Mバイト以下の場合

「このドライブはFAT16です。FAT32には小さすぎます。」と表示されます。

【Esc】を押す

自動的にFAT16に設定されます。

2 割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、続けて「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されるので、最大サイズで割り当てないときは、数値を入力して【Enter】を押すそのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当てられます。

3 拡張MS-DOS領域の残りがなくなるまで、手順2を繰り返して、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当てるすべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています」と表示されます。

4 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

「FDISKオプション」の画面の「4.領域情報を表示」で作成した領域を確 認することができます。

5 【Esc】を押す

「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」と表示されます。

6 [Esc]を押す

「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示されます。

Windows 98 再セットアップ
《注意》
設定を有効にするためにシステムを再起動します。 また、街域の作成や変更を行ったドライブは、全て再起動後にフォーマットを 行う必要があります。
システムの再起動を行いますので、Enterキーを押してください. (再セットアップを中断する場合は、F3キーを押してください.)

7 [Enter]を押す

本機が自動的に再起動します。 自動的に再起動しない場合は、電源スイッチを操作して電源を切り、 約5秒以上待ってからもう一度電源を入れます。 機種によって、再セットアップの注意事項を説明する画面が表示され ることがあります。内容をよく読んで、【Enter】を押してください。

チェック!! 別売のCD-ROMドライブをご使用の場合、CD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。 また、CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示されることがあります。このような場合にはメッセージに従ってください。

「Windows 98 再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。 次の「ドライブを初期化する」に進んでください。

ドライブを初期化する

新しく確保した領域を、次の手順で初期化、フォーマット)します。

1 【 】を1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、[Enter]を押す

次の画面が表示されます。



- 2 「C:」が黄色になっていることを確認して【Enter】を押す 「注意!ドライブC:のハードディスクのデータは全てなくなります。フォー マットしますか(Y/N)?」と表示されます。
- 3 【Y】を押して、【Enter】を押す フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが、5分ほどか かります。 フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表 示されます。
- 4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリューム ラベルを入力して[Enter]を押す

必要がなければ、【Enter】だけを押す

ボリュームラベルは、半角文字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力 できます。

「Windows 98 再セットアップ」の画面に戻ります。

曲語 がリュームラベル

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプ ローラ」で表示されます。あとからボリュームラベルをつけたり、名前を変更す るには、「マイコンピュータ」ウィンドウでドライブのアイコンを右クリックして「プ ロパティ」を選び、「全般」タブで名前を入力、変更します。

新しく領域を確保したドライブはすべて、手順1~4を繰り返して、フォーマットしてください。(手順2のドライブ名は、【)を押して選んでください) ドライブを5つ以上作成(Gドライブ以上作成した場合は、これ以降のドライ ブは手順1の画面には表示されず、ここではフォーマットできません。 「再セットアップ中にフォーマットできなかったドライブを初期化(フォーマット) する(p.55)でフォーマットします。

- チェック!! ・領域を削除しなかったドライブはフォーマットしないでください。フォーマットすると、ドライブ内のすべてのデータが削除されます。
 - ・「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから 取り出さないでください。

システムを再セットアップする

1 「Windows 98 再セットアップ」の画面で【 】を数回押して「ファ イルの復元」が黄色になったら、【Enter】を押す



2 「実行」が黄色になっていることを確認して、【Enter】を押す システムの再セットアップが始まります。途中でフロッピーディスクを入れ 替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えてください。 チェック! ・ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを 操作したりしないでください。

- ・再セットアップ中に数回警告音が鳴りますが、問題ないので無視してください。
 - システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



- **3** フロッピーディスクドライブから「システムインストールディスク」 を取り出す
- 4 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す

5 【Enter】を押す

しばらくの間、何度か画面の表示が切り替わります。

- - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

システムが再起動し、しばらくするど Windows 98 へようこそ」の画面が表示されます。

このあと、次ページの「Windows 98の設定をする」に進んでください。

Windows 98の設定をする

Windows 98のセットアップ



- ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。
 - 「Windows 98 へようこそ」の画面で、キーボードからこのパソコンを使う方の名前とふりがなを入力する 名前やふりがなは、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいません。
- ✓ チェック!! ・名前を入力しないと、Windows 98の設定を完了できません。また、ふりがなは 入力しなくてもかまいません。
 - ここで入力した名前、ふりがなを変更したい場合は、再セットアップが必要に なります。
 - 2 入力が終わったら「次へ」ボタンをクリックする

この後、「モデムを使って接続する」の画面が表示されたら「スキップ」ボタ ンをクリックします。次に「ダイヤルのキャンセル」の画面が表示されたら 「はい」を
・(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックします。

3 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する

■ スクロールボタン をクリックするか、【PgDn】を押すと、「使用許諾 契約書」の続きを読むことができます。



4 「同意する」を (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

- チェック!「同意しない」を ⊙(オン)にして「次へ」ボタンをクリックすると、Windows 98
 のセットアップを中止するメッセージが表示されます。中止したときは、もう一度
 最初から再セットアップしなおしてください。
 - 5 「セットアップの完了」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをク リックする 自動的に本機が再起動し、Windows 98のデスクトップ画面が表示 されます。
 - 6 一度Windowsを終了し、もう一度電源を入れ直す

VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45Hをお 使いの方は、このあと次ページの「周辺機器の設定」に進んでく ださい。

VA70J、VA65J、VA50J/BHをお使いの方は、このあとの手順が ご使用のモデルにより異なります。

・Office 2000 Personalモデル 「Office 2000 Personalの再セットアップ」 (p.39)へ

・Office 2000 Professionalモデル 「Office 2000 Professionalの再セッ トアップ(p.44)へ

- ・一太郎モデル 「一太郎10・花子10パックの再セットアップ(p.49)へ
- ・上記以外のモデル これで再セットアップは終了です。「各種の設定をす る(p.54)へ進んでください。

周辺機器の設定

内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

VA60J/WX、VA50J/WS、VA50H/WX、VA50H/WT、VA45Hをお使いの 場合は、次の手順で内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップを行って ください。

VA70J、VA65J、VA50J/BHをお使いの場合は、以下のセットアップは必 要ありません。

- 1 CD-ROMドライブまたはCD-R/RWドライブに「アプリケーション CD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3 次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする

Q: ¥win98¥RAGEMOB¥SETUP.EXE

- 4 「ようこそ」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「製品ライセンス契約」の画面が表示されたら「はい」ボタンをク リックする ファイルのコピーが行われます。
- チェック!!「ディスクの挿入」の画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてください。また、ATIRAGE.CATファイルが見つからないという内容のメッセージが表示された場合は「スキップ」ボタンをクリックしてください(ATIRAGE.CATファイルが見つからなくても、内蔵アクセラレータ対応ドライバの動作には影響ありません)。
 - 6 「セットアップの完了」の画面が表示されたら「はい、直ちにコン ピュータを再起動します」を選択し、「完了」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

ジチェック! 再起動後、「デスクトップのヘルプ」の画面が表示された場合は、右上の≥をクリックして終了させてください。なお、起動時にこの画面を表示させないようにするには、「テレビ表示が有効になったときにこの画面を表示する」のチェックを外して□にしてから≥をクリックして終了させてください。

以上で、「内蔵アクセラレータ対応ドライバ」のセットアップは完了です。

このあとは、ご使用のモデルにより手順が異なります。		
・Office 2000 Personalモデル 「Office 2000 Personalの再セットアップ」 (p.39)へ		
・Office 2000 Professionalモデル 「Office 2000 Professionalの再セッ トアップ(p.44)へ		
・一太郎モデル 「一太郎10・花子10パックの再セットアップ (p.49)へ		
・上記以外のモデル これで再セットアップは終了です。「各種の設定をす る(p.54)へ進んでください。		

Office 2000 Personalの再セットアップ (Office 2000 Personalモデルのみ)

ここでの作業は、Office 2000 Personalモデルのみに必要な作業です。 Office 2000 Professionalモデルの場合はp.44をご覧ください。

Office 2000 Personalの再セットアップでは、次の作業を行います。

- ・Office 2000 Personalを再セットアップする
- ・ MS-IME 2000を再セットアップする
- ・「IMEツールバー」を非表示にする
- ジチェック! ・Office 2000 Personalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所はご購入時とは異なります。
 - ・「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
 - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

Office 2000 Personalを再セットアップする

1 「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブにセット する

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が 表示されます。

er Microsoft Office 2000 ∿්රටටට 🚛 🖂 🗶	
	Microsoft Office 2000 へようこそ
	インストレーション ウィザードが Microsoft Office 2000 SR-1 Personal のインス トールをご案内します。
セットアップ ユーザー情報	ユーザー情報を入力してください。
使用許諾とサポート情報	ユーザー名(U):
インストールの準備	頭文字句:
Office のインストール	
	所属(2):
	下のボックスに、25 文字の CD キー番号を入力してください。この番号は CD-ROM ケースの裏側に貼られた黄色のシールに記載されています。
	CD #{}-
	ヘルプ化 キャンセル <

 ✓チェック! ここではユーザー情報の登録は行いません。ユーザー情報の登録は、Office 2000 Personalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、0utlook 2000の各 アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

- 2 「次へ」ボタンをクリックする 使用許諾の画面が表示されます。
- 3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」を (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする 「Microsoft Office 2000 インストールの準備」の画面が表示されます。
- 4 EVALUATE CONTRACT AND A CONTRACT A CONTRACTACT A CONTRACTACTACTIA CONTRACTICACTIA CONTRACTICACTIA CONTRACTIA CONTRACTIA CONTRACTIA CONTRACT
- **5** インストール先が c: ¥Program Files ¥Microsoft Office ¥」に なっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする 「Microsoft Office 2000: 機能の選択」の画面が表示されます。



- 6 Image Microsoft Office をクリックし、表示されたメニューから 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックする
- 7 「完了」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。
- 8 「インストーラ情報」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックする

本機が再起動し、「IMEのセットアップ」の画面が表示されます。

次にMS-IME 2000を再セットアップします。

MS-IME 2000を再セットアップする

1 「はい」ボタンをクリックする 次の画面が表示されます。



- 2 「次へ」ボタンをクリックする 使用許諾の画面が表示されます。
- 3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」に同意します」を⊙ (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする ユーザー情報登録の画面が表示されます。
- 4 ユーザー情報を確認し、「次へ」ボタンをクリックする 「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」と表示されます。
- 5 「標準」が選択されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックする 「インストールしますか?」と表示されます。

6 「インストール」ボタンをクリックする

チェック?
 「インストールを継続するには、次のアプリケーションを閉じる必要があります」
 の画面が表示された場合は、画面に表示されたアプリケーションを終了してから「再試行」ボタンをクリックしてください。

セットアップが終了すると、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

- 7 「OK」ボタンをクリックする 再起動を促すメッセージが表示されます。
- 8 「はい」ボタンをクリックする
 本機が再起動します。
 再起動後、「Microsoft IME 2000 へのユーザー情報の登録」の画
 面が表示されます。
- **9** 画面の内容を確認し、「OK」ボタンまたは「登録しない」ボタンを クリックする 「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が表示されます。
- **10** ウィンドウ右上の図をクリックし、「Microsoft IME 2000 日本語 入力システム」の画面を閉じる
- 11 「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り 出す
- 12 本機を再起動する

「IMEツールバー」を非表示にする

- 1 「IMEツールバー」の 🖾 をクリックする
- 2 「Microsoft IME 2000のプロパティ」が表示されたら「ツールバー」 タブをクリックする
- **3**「IMEツールバーの表示方法」で「直接入力のときにIMEツール バーを隠す」をチェックして、「OK」ボタンをクリックする

スタートアップに登録されているショートカットを削除する

1 「スタート」ボタン 「設定」 「タスクバーと スタート メニュー」 をクリックする

- **2**「タスクバーのプロパティ」で「[スタート]メニューの設定」タブを クリックする
- 3 「削除」ボタンをクリックする
- **4**「スタートアップ」をダブルクリックし、「Microsoft Office」をクリックしてから「削除」ボタンをクリックする
- 5 「閉じる」ボタンをクリックする
- 6 「タスクバーのプロパティ」で「OK」ボタンをクリックする

これで再セットアップは終了です。 p.54の「各種の設定をする」に進んでください。

Office 2000 Professionalの再セットアップ (Office 2000 Professionalモデルのみ)

ここでの作業は、Office 2000 Professionalモデルのみに必要な作業で す。Office 2000 Personalモデルの場合はp.39をご覧ください。

Office 2000 Professionalの再セットアップでは、次の作業を行います。

- ・Office 2000 Professionalを再セットアップする
- Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再 セットアップする
- ・「IMEツールバー」を非表示にする
- ◆ チェック ? ・ Office 2000 Professionalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録 される場所はご購入時とは異なります。
 - ・「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
 - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

Office 2000 Professionalを再セットアップする

1「Office 2000 Professional Disc1」CD-ROMをCD-ROMドライ ブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が 表示されます。



▼チェック! ここではユーザー情報の登録は行いません。

ユーザー情報の登録は、Office 2000 Professional セットアップ後、Word 2000、 Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000の各アプリケー ションのいずれかを初めて起動したときに行います。

- 2 「次へ」ボタンをクリックする 使用許諾の画面が表示されます。
- 3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」を⊙(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする 「Microsoft Office 2000 インストールの準備」の画面が表示されます。
- 4 ▲ 今すぐインストール をクリックする ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。
- 5 「インストーラ情報」の画面が表示されたら「はい」ボタンをクリッ クする 本機が再起動し、「IMEのセットアップ」の画面が表示されます。
- **6** $\left[d(1), \pi g(2) \right] = 0$

 S-IME 2000を追加しない場合は、「いいえ」ボタンをクリックして、「Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再セットアップする」 (p.47)に進んでください。

> Office 2000 Professionalの追加後にMS-IME 2000を追加したい場合には、 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に「 < CD-ROMドライブ名 > : ¥MSIME ¥SETUP.EXE」と入力して「OK」ボタンをクリッ クしたあと、手順9~20の操作を行ってください。

「Microsoft IME 2000 へようこそ」の画面が表示されます。

7 「次へ」ボタンをクリックする

「使用許諾契約書の確認」の画面が表示されます。

8 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」に同意します」を (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする 「ユーザー情報の登録」の画面が表示されます。 9 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」と表示されます。

10「標準」が選択されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックする 「インストールしますか?」と表示されます。

11 「インストール」ボタンをクリックする

チェック!
 「インストールを継続するには、次のアプリケーションを閉じる必要があります」
 の画面が表示された場合は、画面に表示されたアプリケーションを終了してか
 ら「再試行」ボタンをクリックしてください。

セットアップが終了すると、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

- 12「OK」ボタンをクリックする 再起動を促すメッセージが表示されます。
- **13**「はい」ボタンをクリックする 本機が再起動します。 再起動後、「Microsoft IME 2000 へのユーザー情報の登録」の画 面が表示されます。
- **14** 画面の内容を確認し、「OK」ボタンまたは「登録しない」ボタンを クリックする 「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が表示されます。
- **15** ウィンドウ右上の図をクリックする 「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が閉じます。
- 16「Office 2000 Professional Disc1」CD-ROMをCD-ROMドライ ブから取り出す
- 17 本機を再起動する

Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc2」CD-ROMをCD-ROMドライ ブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が 表示されます。

ie Microsoft Office 2000 へようこそ ローズ	
	Microsoft Office 2000 へようこそ
	インストレーション ウィザードが Microsoft Office 2000 SR-1 Disc 2 のインスト ールをご案内します。
セットアップ ユーザー情報	ユーザー情報を入力してください。
使用許諾とサポート情報	ユーザー名(U):
インストールの準備	頭文字①:
Office のインストール	
	ma <u>o</u> :
	下のポックスに、25 文字の CD キー番号を入力してください。この番号は CD-ROM ケースの裏側に貼られた釜色のシールに記載されています。
	CD +-40:
	ヘルプ他 キャンセル (< 戻5(9)

- **2** 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックする 使用許諾の画面が表示されます。
- 3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」を (オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする 「Microsoft Office 2000 インストールの準備」の画面が表示されます。
- 4 ▲ 今すぐインストール をクリックする ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。
- 5「インストーラ情報」の画面が表示されたら「はい」ボタンをクリックする 再起動後、「Microsoft Office 2000 最終設定を実行中」の画面が 表示され、自動的に設定が行われます。 設定が完了すると、Windowsの画面が表示されます。
- 6 「Office 2000 Professional Disc2」CD-ROMをCD-ROMドライ ブから取り出す

「IMEツールバー」を非表示にする

- 1 「IMEツールバー」の 図 をクリックする
- 2 「Microsoft IME 2000のプロパティ」が表示されたら「ツールバー」 タブをクリックする
- **3**「IMEツールバーの表示方法」で「直接入力のときにIMEツール バーを隠す」をチェックして、「OK」ボタンをクリックする

スタートアップに登録されているショートカットを削除する

- 1 「スタート」ボタン 「設定」「タスクバーと スタート メニュー」 をクリックする
- **2**「タスクバーのプロパティ」で「スタート」メニューの設定」タブを クリックする
- 3 「削除」ボタンをクリックする
- **4**「スタートアップ」をダブルクリックし、「Microsoft Office」をクリッ クしてから「削除」ボタンをクリックする
- 5 「閉じる」ボタンをクリックする
- 6 「タスクバーのプロパティ」で「OK」ボタンをクリックする

これで再セットアップは終了です。 p.54の「各種の設定をする」に進んでください。



一太郎10・花子10パックの再セットアップ

ここでの作業は、一太郎モデルにのみ必要な作業です。 一太郎モデルの再セットアップでは、次の作業を行います。

- ・一太郎10パックをセットアップする
- ・ショートカットを削除する /「ATOKパレット」を非表示にする
- - ・「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボ タンをクリックしてください。

一太郎10パックをセットアップする

ー太郎10パックをセットアップした場合、スタートメニューに登録される場所は、ご購入時とは異なります。

- CD-ROMドライブに「一太郎10・花子10パック」CD-ROMをセットする 自動的にセットアップを開始するウィンドウが表示されます。 ウィンドウが自動表示されない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。
- 2 「一太郎10・花子10パックのセットアップ」をクリックする 「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ」の画面が表示されます。
- 3 「セットアップ開始」をクリックする
- ・「使用許諾契約の確認」が表示された場合は、画面の内容をよく読んで から「確認」ボタンをクリックしてください。
- ・「更新の確認」が表示された場合は、「セットアップ続行」をクリックしてく ださい。

「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ開始」の画面が表示されます。

- 4 「次へ」ボタンをクリックする 「使用者名・法人名の登録」の画面が表示されます。 法人名は省略することができます。
- 5 「次へ」ボタンをクリックする 「シリアルナンバー・UserIDの登録」の画面が表示されます。
- 6 J-Sheetをご覧のうえ、必要事項を入力して、「次へ」ボタンをクリッ クする

User IDはユーザー登録後に入手できます。詳しくは「一太郎10・花子10 パック」に添付のマニュアルをご覧ください。

「使用者名・シリアルナンバーの確認」の画面が表示されます。

7 「登録する」をクリックする

「セットアップ方法の選択」の画面が表示されます。

- 8 「標準」が選択されていることを確認して、「次へ」ボタンをクリッ クする 「標準モードでセットアップすると・・・」と表示されます。
- **9**「次へ」ボタンをクリックする 「セットアップするフォルダの設定」の画面が表示されます。
- 10 セットアップ先のフォルダを確認し、「次へ」ボタンをクリックする 空き容量がチェックされたあと、「ファイルのコピーを開始します」と表示されます。

Cドライブの残り領域が少ない場合、セットアップするフォルダとして自動的に「D:¥JUST」が選択されている場合があります。その場合は、そのま まDドライブにインストールすることをおすすめします。

- **11**「コピー開始」をクリックする 一太郎10パックのインストールが始まります。しばらくするど インター ネット接続方法の選択」の画面が表示されます。
- 12 お使いの環境にあわせて「はい」または「いいえ」を選択して 「0K」ボタンをクリックする

「ユーザー登録のご案内」の画面が表示されます。

13 「確認」をクリックする

14 再起動を促すメッセージが表示されたら「再起動」をクリックする ここで「一太郎10・花子10パック」の画面が表示された場合は、「OK」 ボタンをクリックしてください。

「再起動」ボタンをクリックしたあとにMS-IME98を通常使用する言語に設定するかどうかを確認するメッセージが表示される場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

Windowsが再起動し、「ATOK13環境移行支援ツール」の画面が表示されます。

このあとは画面の指示にしたがって操作してください。ご購入時の状態に戻すには、「終了」をクリックしてください。

ショートカットを削除する /「ATOK パレット」を非表示にする

- ー太郎10パックをご購入時と同じ状態にするには、一太郎10パックをインストールした後、さらに次の設定が必要です。必要に応じて、設定の変更を行ってください。
- ・デスクトップにある「一太郎10」「花子10」「花子フォトレタッチ2」「三四郎9」「Shuriken 2.1」「Sasuke 2.0」「JSユーザー登録」「JustNet 一発接続セットアップ」のショートカットを削除する
- ・クイック起動ツールバーのショートカットを削除する
- ・「ATOKパレット」を非表示にする
- ・スタートアップに登録されているショートカットを削除する

デスクトップにある「一太郎10」のショートカットを削除する

- 1 デスクトップの「一太郎10」のショートカットを右クリックする
- 2 表示されたメニューから「削除」をクリックする
- 3「ファイルの削除の確認」で、「はい」をクリックする 同じように「花子10」、「花子フォトレタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」、「JSユーザー登録」、「JustNet一発接続セット アップ」のショートカットを削除します。

クイック起動ツールバーのショートカットを削除する

- 1 クイック起動ツールバー上の「一太郎10」ショートカットを右クリッ クする
- 2 表示されたメニューから「削除」をクリックする
- **3**「ファイルの削除の確認」で「はい」をクリックする 同じように「花子10」、「花子フォトレタッチ2」、「三四郎9」、「Shuriken 2.1」、「Sasuke 2.0」ショートカットを削除します。

「ATOKパレット」を非表示にする

- **1**「ATOKパレット」の「メニュー」ボタンをクリックする
- 2 表示されたメニューから「プロパティ」をクリックする
- **3**「ATOK13プロパティ」のダイアログで「パレット」タブをクリック する
- 4「日本語入力-オフで表示」の項目をしない」に変更し、「OK」ボタンをクリックする

スタートアップに登録されているショートカットを削除する

- **1** 「スタート」ボタン 「設定」「タスクバーと スタート」メニュー」 をクリックする
- **2**「タスクバーのプロパティ」で「[スタート]メニューの設定」タブを クリックする
- 3 「削除」ボタンをクリックする
- 4 「スタートアップ」をダブルクリックし、「JSクイックサーチファイル 自動更新」をクリックし「削除」ボタンをクリックする
- 5 「JSクイックランチ」をクリックし「削除」ボタンをクリックする

6 「閉じる」をクリックする

7 「タスクバーのプロパティ」で「OK」をクリックする

以上で再セットアップは終了です。 次の「各種の設定をする(p.54)に進んでください。



機器や設定を元に戻す

機器を取り付ける

再セットアップ前に取り外した周辺機器を元通りに取り付け、機器の設定を 行ってください。

参照 周辺機器を設定する 『活用ガイド ハードウェア編』の「PART2 周辺機器を使う」

パソコンの設定を元に戻す

購入後に設定した内容はすべて購入時の状態に戻っています。インターネットやBIOSセットアップメニューなどのパソコンの設定をやり直してください。

再セットアップ前にユーザパスワードやスーパバイザパスワードが設定され ていた場合は、その設定が引き続き有効になっています。新たに設定しな おす必要はありません。

プロバイダに加入している場合、すでに取得しているIDやパスワードをそのまま使うことができます。新たにサインアップをやり直す必要はありません。

別売のアプリケーションをインストールしなおす

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションは、再セットアップ後には 消去されています。あらためてインストールしなおしてください。



ドライブを5つ以上作成(Gドライブ以上作成)した場合は、Gドライブ以降のドライブ(p.32の「ドライブを初期化する」でフォーマットできなかったドライブ を次の手順で、フォーマットしてください。

ドライブをフォーマットする

- 本機の電源を入れる Windows 98が起動します。
- **2**「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックする 「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 3 フォーマットするドライブのアイコンを右クリックする
- **4** 表示されたメニューで「フォーマット」をクリックする 「フォーマット」ウィンドウが表示されます。
- 5 「通常のフォーマット」をクリックする
- 6 「開始」ボタンをクリックする フォーマットの確認画面が表示されます。
- 7 「OK」ボタンをクリックする しばらくするとフォーマットが終了します。
- 8 「閉じる」ボタンをクリックする スキャンディスクの実行を促す画面が表示されます。
- **9**「0K」ボタンをクリックする スキャンディスクのヘルプが表示されます。
- 10「フォーマット」の画面をクリックする

11 「閉じる」ボタンをクリックする

12 ヘルプの内容に従ってスキャンディスクを実行する フォーマットできなかったドライブが他にもある場合は、手順3~12を繰 り返してフォーマットしてください。



活用ガイド _{再セットアップ編}

PC98-NX SERIES

VersaPro

(Windows 98 インストール)

初版 2000年5月 NEC P 808-875488-545-A